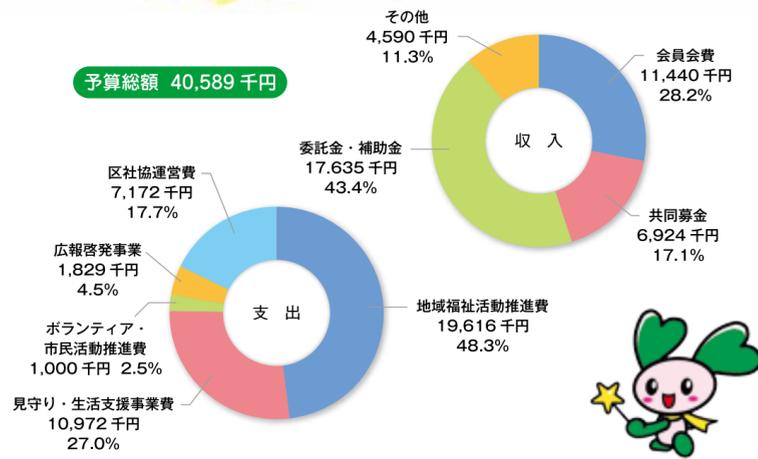


令和2年度秋葉区社会福祉協議会事業計画及び予算概要

- 1 地区社協等との協働による地域福祉の推進**
・地域コミュニティにおける福祉活動の推進
・地域ふれあい事業
- 2 身近な地域における見守り・生活支援の推進と総合相談支援体制の整備**
・緊急情報キット事業
・コミュニティソーシャルワーク推進事業
- 3 ボランティア・市民活動の推進**
・ボランティア講座の開催
・災害ボランティアセンター運営研修会の開催
- 4 広報・啓発活動の推進**
・秋葉区地域福祉推進フォーラムの開催
・広報誌「秋葉区社協だより」の発行（年3回）
- 5 組織・運営の充実**
・理事会機能の充実 ・財源の安定的な確保



会員会費納入にご協力をお願いします。
社会福祉協議会の活動は、
皆さまからの会費で支えられています。

～会員加入と会費ご協力のお願い～

一般会費	賛助会費
一世帯 600 円	企業 (一〇) 5,000 円・団体 (一〇) 2,000 円

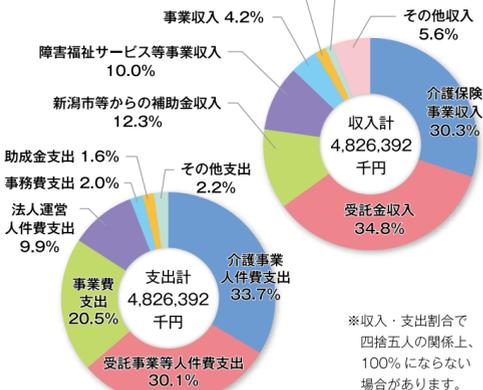
令和2年度新潟市社会福祉協議会事業計画及び予算概要

令和2年度事業計画

<重点目標>

- 1 支えあい、助け合い、育ちあう住民主体の地域づくり
- 2 地域のあらゆる生活課題の解決に向けた新たな社会資源の創造と支援システムの構築・実現
- 3 住み慣れた地域での暮らしを支える在宅サービスの推進
- 4 地域住民に信頼され、安定した法人経営

令和2年度予算



秋葉区心配ごと相談所

来所相談・電話相談

相談 無料 予約 不要

日時：毎週月・金曜日 午前10時～午後3時 ※祝日の場合は休み

場所：新津地域交流センター 2階 相談室1

電話番号：0250-24-8376

ひとりで悩まずお気軽にご相談を

どこに相談すればいい？誰に相談すればいい？不安や悩みごとは心配ごと相談所へご相談ください。相談員が親身に相談に応じます。

善意のご寄付

大変ありがとうございました！

秋葉区内の福祉事業・活動に活用させていただきます。(令和2年3月1日～令和2年5月31日)

寄付者氏名(敬称略)	寄付金額・物品
公益財団法人 新津法人会	はがき 25 枚他
支え合い軽ウォーキングの会	40,278 円
さかつめ整骨院鍼灸院	サージカルマスク 300 枚 次亜塩素酸水 20 l
有限会社井上建築設計	サージカルマスク 250 枚
匿名	500,000 円



さかつめ整骨院鍼灸院 院長 坂爪 慶 様

秋葉区社協だよりの郵送申し込みを受け付けております。
秋葉区にお住まいの方で新聞未購読等、秋葉区社協だよりが届いていない世帯で郵送を希望される方は、秋葉区社会福祉協議会までお申込みください。

社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会 秋葉区社会福祉協議会

新潟市秋葉区新津本町 1-2-39
TEL : 0250-24-8376 (代表) FAX : 0250-23-3322
TEL : 0250-24-8345 (秋葉区ボランティア・市民活動センター)
URL : <http://niigatakihaku-syakyu.jp/>

秋葉区社会福祉協議会

検索

ホームページも見てね



新潟市秋葉区社会福祉協議会

秋葉区社協だより

Vol.35

2020.7.5 発行

金津地区社協活動紹介

金津地区社会福祉協議会では、金津コミュニティ振興協議会女性部の協力を得て、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、金津保育園、金津小学校、金津中学校へメッセージを入れた手作りマスクを寄贈しました。子ども達からは喜びの声が届いています。



女性部のみなさんへ
かわいい手作りマスク、ありがとうございました。
大セカに使わせていただきます。
早く、ふつうに学校がはじまると思います。



主な内容

- 秋葉区社会福祉協議会について
- 新津第一・新津第二圏域紹介
- 令和2年度区社協事業計画収支予算
- 令和2年度市社協事業計画収支予算
- 心配ごと相談所のご案内
- ご寄付のお礼

今回の特集

みなさん、「社会福祉協議会」を知っていますか。
社会福祉協議会は、略して「社協(しゃきょう)」と呼ばれ、地域福祉を推進することを目的に法律に基づいて設置されている民間の非営利団体です。
地域に住む皆さまが暮らしやすく、お互いに支えあうあたたかいまちづくりをめざして、地域に住む皆さまとともに様々な活動を行っています。
今号では、秋葉区社協の主な取り組みをご紹介します。名前を聞いたことがなかった人も、具体的な活動を知らなかった人も、ぜひ中をご覧ください。

中も読んでね

秋葉区社会福祉協議会は、住民主体の福祉活動を地域の皆さんと一緒に考え、その取り組みを支援しています。

地域の皆さまとともに支えあうあたたかいまちづくりをめざします

ボランティア・市民活動センター

秋葉区ボランティア・市民活動センターでは、ボランティア活動、市民活動に関するさまざまな相談や支援を行っています。



ボランティアをひろげる



福祉を学ぶ

地域・企業等の福祉講座や体験学習、社会貢献活動など、「福祉のまなび」のお手伝いをしています。

災害ボランティアセンター

災害が発生すると、被災地の社会福祉協議会が中心となり、災害ボランティアセンターを立ち上げます。

災害ボランティアセンターは、被災地の早期復興に向けた活動や被災者に寄り添った活動などに大きな役割を果たしています。



心配ごと相談

毎週月曜日と金曜日開催。
あらゆる悩みごと・困りごとに対して相談に応じ、必要により専門機関と連携して総合相談援助を行います。

日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的障がい・精神障がいのある方等判断能力が十分でない方が、生活に必要な福祉サービスを利用しながら地域で安心して暮らせるよう、福祉サービスの利用援助や、日常的な金銭管理などの援助を行います。

生活福祉資金貸付事業

低所得者や障がい者世帯、高齢者世帯などを対象として、金融機関や、他の制度からの借入れが困難な世帯に生活福祉資金の貸付相談を行っています。
現在、新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した方への貸付も行っています。

CSW (コミュニティソーシャルワーカー)

どこに相談したらよいか分からないといった困りごと・悩みごとに対し幅広く相談をお受けし、地域の方々や専門職の方々と一緒に課題解決を目指します。

秋葉区社会福祉協議会は、皆様からご協力いただいた会員会費をはじめ、赤い羽根共同募金助成金、寄付金、新潟市や新潟県社会福祉協議会からの補助金・受託金を財源として事業を運営しています。

たすけあい活動でささえる

ふれあい福祉サービス

困ったときはお互いさま…そんな気持ちからつくられた住民参加型の有償の助けあい活動です。自分らしく心豊かに暮らしていくために住民がともに手をとりあい、家事援助や話し相手などを通して、お互いの生活を支援するサービスです。



福祉の相談をつなげる

地域福祉をすすめる



地域の居場所

地域の皆さんが気軽に集まり交流できる居場所は孤立を予防し、助け合いの拠点となります。居場所の立ち上げや運営を支援しています。
※居場所には地域の茶の間やサロンが含まれます。

地域のつながり

ご近所同士の顔の見える関係づくりに関する活動を支援しています。
この活動が支えあいや見守りにつながり、災害時にも力になります。



地域のみまもり

世代に関係なく社会的な孤立が増えています。
地域におけるあいさつ、声かけ、見守り活動を地域の皆さんと一緒に考え、すすめています。



支え合いのしくみづくり

誰もが住み慣れた地域で、自分らしく、安心して暮らし続けるには、制度にもとづくサービスだけでなく、地域の支えあいが大きな役割を果たします。企業、法人や行政等と協働して、支え合いのしくみづくりをすすめています。

活動紹介

地域の助け合い

～新津第一・新津第二中学校区～



中沢町町内会

約5年前から中沢町町内会では、重たい新聞や段ボールを、ゴミステーションまで運びづらくなった高齢者のために、月に1回資源ゴミの回収のお手伝いを行っています。現在は役員さん8人で20世帯ほどを回っており、大変喜ばれている取り組みです。



いつも助かってます

月1回役員で回収しています!

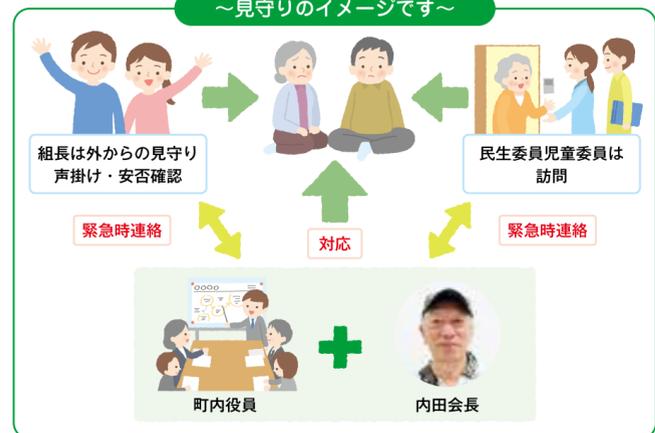


● 美幸町町内会

美幸町町内会では、組長さん54名と民生委員児童委員さん3名で、見守り活動を行っています。組長さんは外からの緩やかな見守り、民生委員児童委員さんは直接お会いしての見守り、多くの方々の見守りによって、緊急時の対応が迅速に行われています。

昨年度は、助け合いを進めるにあたり、「まずは現状を知ろう」と、75歳以上の方を対象にアンケート調査を実施しました。今後も複数回行い、必要な助け合いを把握していくことにしています。

～見守りのイメージです～



新津地域交流センター

秋葉区社会福祉協議会は、新津地域交流センター2Fにあります。

- ★ 地域の居場所について相談したい
- ★ 地域の困りごとを相談したい
- ★ ボランティアをやってみたい
- ★ 福祉の学びの講座をしてほしい
- ★ どこに相談すればいいかわからないなど

お気軽にご相談ください。

